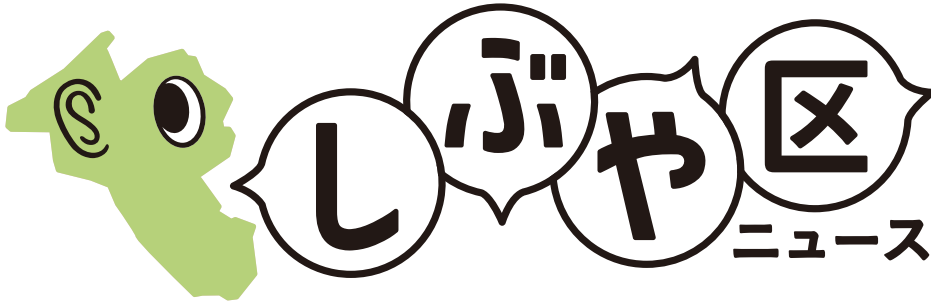


顔が見える。声が聞こえる。人をつなぐ。渋谷区からのお便りです。

平成30年
(2018年) 4月15日

No.1384

発行 | 渋谷区
編集 | 広報コミュニケーション課
住所 | 〒150-8010 渋谷1-18-21
電話 | 03-3463-1211 (代表)
公式HP | www.city.shibuya.tokyo.jp/
公式Twitter | @city_shibuya



しつらえとお点前に真心を込めて。
おもてなしを極める、渋谷区の茶道家たち。

2 季節の移ろいを愛でる、	4 30年度予算が決まりました	6 渋谷区つばめの里・本町東が	8 ぐらしの情報
3 美しい日本の文化を渋谷区で。	5 ほか	7 5月1日にオープンしますほか	11

★渋谷区役所は庁舎建替えのため、仮庁舎へ移転し、業務を行なっています 所在地▶ 渋谷1-18-21

季節の移ろいを愛でる、美しい日本の文化を渋谷区で。

渋谷のラジオで
出張インタビュー

おもてなしの心を大切に、日本の伝統文化・茶道の普及啓発に取り組む 渋谷区茶道連盟の皆さんに、その活動内容や今後の展望などについて伺いました。



おやまそうじゅ
理事長 大山宗寿さん



はしかわすうい
理事長代理 橋川宗翠さん



かどうそうあい
加藤宗愛さん



まえだそうこう
前田宗家さん



はっとりそうけい
服部宗恵さん



たかす そうはく
高須宗博さん



やまもとそうじゅ
山本宗充さん

茶道連盟の参加者を増やして、いろいろな流派の人と一緒に学んでいきたいです。

お茶の世界は、学ぶことがたくさんあるのでいつまでも続けていきたいですね。

旧朝倉家住宅茶会
一緑を楽しみなから
 日時 5月13日(日)
 11:00~12:30、
 13:30~15:00
 ※いずれも開始15分前から整理券配布、なくなり次第終了

渋谷区茶道連盟が設立された経緯と、主な活動内容を教えてください。

大山: 日本の伝統文化が豊かになることを願い、私の母を含めた茶道・華道の先生5、6人で立ち上げました。活動は来年で70周年になり、東京都華道茶道連盟にも所属しています。現在も区の行事に合わせて各地でお茶会を開いており、中でも大きなイベントである旧朝倉家住宅のお茶会は、年に3回実施されていて、1日約200人の参加者に茶道のお前を披露しています。

服部: 区内の小学校でもお茶の教室を開いています。頻度はそれぞれの学校によって異なりますが、主に高学年の子どもたちを対象に、授業や放課後に組み込んでいただいています。教室では、茶道のことだけではなく、お箸やお茶碗の持ち方、畳の座り方、あいさつなど、人としての大切なマナーも指導します。この活動を続けて15年ほどになりますが、子どもたちはいつも好奇心旺盛で、教える側も同時に刺激ももらっています。

皆さんが茶道を始めたきっかけを教えてください。

大山: 私の母が茶道の先生で、父方の祖父が茶道を趣味としていたこともあり、小さな頃から茶道は生活の一部でした。現在は、渋谷区茶道連盟の理事長を務めています。

橋川: 花嫁修業として茶道・華道を習っていたことがきっかけです。上京後、渋谷区茶道連盟の先生と知り合う機会があり、現在に至っています。茶道歴は35年以上になりますね。

加藤: 祖母が茶道をしていたので、自宅に先生が稽古をしに来ることもありました。そんな環境で育ったおかげで、自然と茶道の世界に惹かれていきました。

前田: 子どもの頃、街の青少年センターで行われていた茶道教室に、和菓子が楽しみで通っていました。結婚後本格的に習い、茶道の奥の深さを知りました。

服部: 私は会社に勤めている時に習い始めました。当時、茶道・華道は花嫁修業として習うことが一般的で、偶然勤め先で茶道の先生と知り合ったことをきっかけに、そのまま師事することになりました。

高須: いとこが茶道を教えてくださいましたので、始めるきっかけになりました。ある日、区内に茶道連盟があることを知り、すぐに連絡をとり参加しました。ここには、いろいろな流派の先生がいますので、知らないことをたくさん学んで刺激があります。

山本: 理事長の大山とは姉妹で、小学生の時から茶道を続けています。今は、この茶道連盟に加えて、教授会という茶道の資格を取った人が集まるグループにも参加しています。茶道は日々学ぶことがありますが、これからも稽古を楽しみながら頑張ります。

茶道の魅力はどこにありますか？

大山: 何より季節の移ろいを感じられるところです。せつかつ四季がある日本ですから、茶道を通してその移り変わりを楽しんでいただきたいと思います。茶道の経験がなくても、まずはお茶を飲んで、おいしい和菓子を食べて、その楽しさを知っていただいて、少しずつ茶道への関心を持ってもらえたらいいですね。

前田: 心を込めたしつらうで、おもてなしをするために、お茶席で用意するお花やお菓子、器などは全て季節によって変えています。茶道を通じて、礼儀作法や人として美しい振る舞いなどを身に付けることができるのは素晴らしいことだと思いますね。

高須: 知れば知るほど奥深いところが魅力の一つだと思います。茶道には、空間から扱う道具に至るまで、日本の伝統文化のすべての要素が入っていますので、日本人として学べるのがたくさんありますね。

茶道連盟の活動の中で思い出に残っているエピソードはありますか？

大山: 私が小学校へ初めて茶道を教えに行った時のことです。子どもたちは畳の部屋に入る時に、脱いだ服や靴をそのままにするなど、マナーを気にしていなかったのですが、始める前に一言、「洋服はたたみましょう」「脱いだ靴は揃えましょう」と指導したら、その後の教室ではきちんと言われたことを守っていらしたんです。とてもうれしかったですね。そのような些細なことでも日頃から心掛けていけば、どこへ行っても自然とできるようになりますし、小さな頃から生活のマナーを身に付けることは大切なことだと思います。

加藤: 大使館の皆さんをお茶会に招待したことがありました。その時、皆さんはお茶を立てている間ずっと正座をなさっていたんです。私たちは正座に慣れていない外国の皆さんに無理をさせないように「足を楽にしてください」と声を掛けましたが、最後まで足を崩さずに行いました。日本の伝統にしっかりと向き合うその姿勢に、とても感動したのを覚えています。

高須: ある年の5月上旬に屋外でのお茶会を開きました。気候も良く、新緑

がきれいで気持ちの良い日でした。参加されていた皆さんも、おいしいお茶と和菓子を召し上がって、とてもリラックスしている様子でした。今は屋内で行うことがほとんどですが、またいつか、季節をより感じられる環境でお茶を立てられたらいいですね。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を目前に控えています。茶道を通してどのように活動していきたいですか？

大山: 日本の伝統文化に触れる機会を、若い人にもどんどん提供していきたいです。また、これから外国人観光客も増えていくと思いますので、茶道・華道で区と一緒に、イベントが企画できたらいいですね。

山本: 茶道は、人と人との心の交わり合いだと思っています。私たちは、常におもてなしの精神を大切にしながら、おいしいお茶と和菓子を用意していますので、いろいろな人にぜひお茶会に来てもらいたいです。

橋川: 区内には、旧朝倉家住宅をはじめ、明治神宮など伝統的な場所がたくさんあります。東京2020大会に向けて、茶道を通して街を盛り上げ、若い人や外国人の人などに、日本の伝統に関心を持っていただけたらうれしいです。

前田: たくさんの人にお茶会に参加していただいて、茶道をより気軽に楽しんでもらえるようにしたいですね。旧朝倉家住宅や渋谷区みんなの広場でのお茶会のほかにも、茶道のイベントをいくつか開いていますので、ぜひ足を運んでください。

最後に、今後の活動の展望を教えてください。

加藤: 茶道にはさまざまな流派がありますので、これからは、講師として個人で活動している人にも参加していただいて、幅広くいろいろな流派の人と交流していきたいです。

橋川: 私は日々の稽古が一番大切だと思っています。これから先、渋谷区茶道連盟が日本の伝統文化を伝える団体として活躍するために、常に学ぶ姿勢を大切にしていきたいです。

高須: 畳の部屋でお茶をいただくだけでも、現代の生活環境ではなかなか体験できない和の雰囲気味わうことができます。イベントや教室を開く際には告知にも力を入れていただき、まずは日本の文化に触れる機会を増やしていきたいです。

前田: 小学校でのお茶の教室など、子どもたちへの指導に力を入れてい

たいです。未来を担う子どもたちには、日本がより豊かな国になるためにも、自国の文化をしっかりと身に付けてほしいですね。

山本: 私も長年、小学生へ指導していますが、年々感じるのは、やはり茶道に触れる機会が少なくなっているということです。日本の素晴らしい文化を絶やさないように、これからもっと若い人を育成する場を増やし、その魅力を伝えていきたいです。

服部: 作法だけではなく、相手のことを思いやり、しつらえ、もてなしという、生活する上で当たり前で、とても大切なことを茶道から学ぶことができます。小学校でのお茶の教室では、その大切さもしっかりと伝えて、自分のものにしてもらいたいですね。

大山: まずはお茶会に参加して、「今日は楽しかったな」と思っていただけたらうれしいです。現在は12名ほどの会員で活動していますが、区内の茶道の先生、もしくは指導ができる人には、渋谷区茶道連盟にぜひ参加してもらいたいです。お弟子さんをお持ちでなくても、みんなで協力し合いながら活動していくので心配はりません。一緒に茶道の輪を広げながら、日本の文化も同時に広がっていくことを期待しています。



旧朝倉家住宅茶会



渋谷区民文化館でのお茶会

渋谷区茶道連盟の皆さんのインタビューは、4月17・24日に「渋谷の星」で放送します。

※紙面に掲載している情報は、30年4月15日現在のものです。

渋谷区の番組を放送中です

ラジオ しぶや区ニュース (10分間)
月~木 11:00/16:00/21:50
「しぶや区ニュース」の情報を発信します

渋谷の星 (45分間)
火 11:10
渋谷区で活躍する人たちが登場します

渋谷のくらし (30分間)
火 16:20
地域の催しなどの様子を伝えます

ラジオ しぶや区ニュース (区長の部屋)はか (10分間)
金 11:00/17:00/19:50
長谷部健 渋谷区長が出演します(ラジオしぶや区ニュースの内容になる場合があります)

「しぶや区ニュース」 × 「渋谷m474」とは？

「しぶや区ニュース」では毎号、「渋谷のラジオ」と連動したページを掲載。「しぶや区ニュース」と「渋谷のラジオ」が連携して、人とのつながりが広がる紙面をお届けしています。

周波数:
87.6MHz FM ☆公式アプリでも聴取可能
 住所 | 渋谷区3-22-11 サンクスプライムビル1階 TEL | 6712-6876
 FAX | 5778-9620 E-MAIL | info@shiburadi.com HP | shiburadi.com/